



県内での宿泊客の増加

主担当部局：観光局



目指す姿

新しい魅力づくりを進め、ゆっくりじっくりと楽しめる観光県を目指します。



●平成27年までに、

観光入込客数を

4,000万人
にします。

(平成24年：3,429万人)

●平成27年までに、

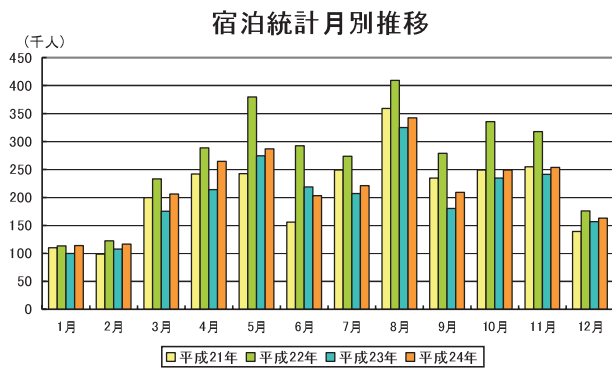
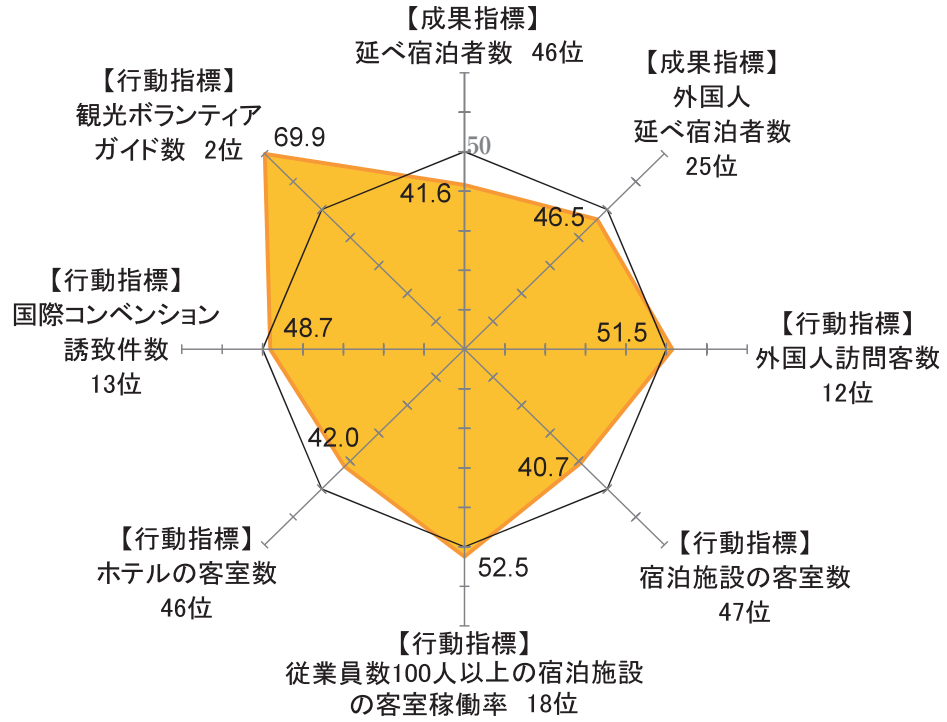
宿泊観光客数を

300万人
にします。

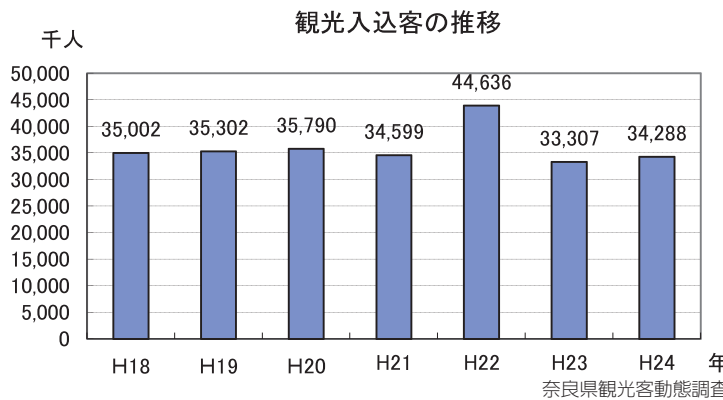
(平成24年：263万人)

分析

■ 主な指標



平成24年奈良県宿泊統計調査



奈良県観光客動態調査

- 宿泊施設が少なく、「客室数」は全国最下位となっています。
- 宿泊観光客は、冬期（12月～2月）に大幅に減少しています。
- オフシーズンとオンシーズンの宿泊客数の較差は、全国最下位となっています。

戦略1

意欲ある観光関連事業者とともに、観光産業の活性化やもてなし環境の充実を図り、奈良で宿泊する周遊型観光を推進します。

主担当課：観光局 観光産業課

目標

- ▶ 平成27年までに、**観光入込客数を4,000万人**にします。
(平成24年：観光入込客数3,429万人)
- ▶ 平成27年までに、**宿泊観光客数を300万人**にします。
(平成24年：宿泊観光客数263万人)

取り組み

宿泊産業の育成・支援

良質ホテルの誘致及びホテルを核とする賑わいと交流の拠点整備

修学旅行の誘致促進

ユニバーサルツーリズムの推進

奈良の美味しい「食」づくり（食の魅力向上）

新しい土産物の創出

記紀・万葉プロジェクトの推進

祈りの回廊～秘宝・秘仏特別開帳の推進

中南和の魅力振興

まちをきれいにする取り組みの推進

自転車を活用した取り組みの推進



古事記出版大賞表彰式



奈良フードフェスティバル2013(シェフェスタ)

工程表

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
宿泊産業の育成・支援				
◎多様な宿泊施設の創出と宿泊施設の新たな魅力づくりを総合的に支援	融資制度等による設備充実支援			
◎農家民宿への支援	創業支援、旅館集積地への宿泊力強化支援、情報発信			
◎奈良の宿の経営品質の向上とパブリシティ強化	登録制度の創設	継続実施		
◎宿泊施設（ホテル、旅館、B & B、ゲストハウス等）への宿泊促進	効果的な情報発信等による運営支援			
◎「（仮称）外国人観光客交流館」整備	基本構想策定	基本・実施設計策定	工事	オープン
良質ホテルの誘致及びホテルを核とする賑わいと交流の拠点整備				
◎良質ホテルの誘致	関係者との具体化検討等			
◎賑わいの創出	具体化検討			
修学旅行の誘致促進	教員向けモニターツアーの実施等			
ユニバーサルツーリズムの推進	検討・実施			
奈良の美味しい「食」づくり（食の魅力向上）				
◎奈良フードフェスティバルの開催	継続開催			
◎眺望のいいレストラン認定・支援	●追加公募	認定・支援		
◎シェフと生産者のマッチングによる美味しい奈良の「食」づくり	情報発信とコーディネーターによる活動強化	民間ベースで展開		
◎奈良の「食」ギフトの推進	商品企画・ギフトの商品化と販売	民間ベースで展開		
◎JR奈良駅アンテナショップでの情報発信	情報発信・イベント開催			
◎「まるごと味わう奈良」の展開	新たな食イベントの展開			
新しい土産物の創出	新しい土産物の検討・開発			
記紀・万葉プロジェクトの推進	歴史情報収集、事業実施			
祈りの回廊～秘宝・秘仏特別開帳の推進	実施			
中南和の魅力振興				
◎新たなターゲットに向けた魅力の発信	ファミツアーの実施	着地整備・商品開発	映像等による情報発信	
◎三重県・和歌山県と連携した「吉野・高野・熊野の国」の展開	誘客に向けたプロモーションの実施			
◎「弘法大師の道」の発掘・推進	高野山開創1200年に向けたトレイルランニングレース・ウォークイベントの実施			
◎一町一村一まちづくりの推進	地元協議会の開催、まちづくり構想の策定・推進			
◎自動車周遊観光の利便性を高める道路整備の推進	アクセス短縮や快適性の向上			
まちをきれいにする取り組みの推進				
◎奈良の景観創造の推進	川の彩り花つみ事業、みんなで・守ロード事業の実施			
自転車を活用した取り組みの推進	自転車利用ネットワークの充実や自転車利用環境の創出等			

戦略2

旅行商品づくりやイベントの充実により、宿泊オフシーズンの解消を図ります。

主担当課：観光局 観光産業課

目標

▶ 地域の特性を活かしたイベント等の開催により、**オフシーズン(12月～2月)の観光入込客数及び宿泊観光客を増やします。**

(オフシーズン観光入込客 平成23年度：905万人 オフシーズン宿泊観光客 平成23年度：38万7千人)

取り組み

旅行商品・ツアー造成の促進

オフシーズンにおける誘客促進

奈良だからこそできる音楽祭の開催

スポーツツーリズムの推進



全国高校ラグビー大会参加校の歓迎セレモニー



奈良マラソン 2013

工程表

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
旅行商品・ツアー造成の促進	企画・造成着手		実施・検証・継続	
オフシーズンにおける誘客促進				
◎オフシーズンキャンペーンの展開		実施		
奈良だからこそできる音楽祭の開催				
◎ムジークフェストならの開催	場所・期間を拡大して開催		継続開催	
スポーツツーリズムの推進				
◎奈良マラソンの開催による国内外からの誘客促進	●12月実施		毎年実施	
◎全国高校ラグビー（花園ラグビー）大会出場校選手等の県内への宿泊誘致		実施		

戦略3

ターゲットを明確にし、奈良の魅力を効果的に発信し、国内外からの観光客及びコンベンションの誘致を推進します。

主担当課：観光局 観光プロモーション課

目標

- ▶ 平成27年までに、観光入込客数を4,000万人にします。
(平成24年：観光入込客数3,429万人)

取り組み

首都圏からの誘客の促進

多彩なツールを利用した情報発信

中南和・東部地域の観光情報発信機能強化

社寺の魅力の情報発信

県内の魅力あるルートを紹介する「歩く・なら」の推進

記紀・万葉プロジェクトの推進(再掲)

官民一体となった外国人観光客の誘致

外国人留学生の支援・連携

外国人観光客向けの新たな情報発信拠点の整備

友好提携先と連携した観光交流の促進

官民連携による国際会議等の誘致推進

国連世界観光機関 (UNWTO) アジア太平洋センターとの連携



JAならけんまほろばキッチン内観光案内所でのイベント



外国人留学生モニターツアー

工程表

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
首都圏からの誘客の促進	奈良まほろば館での奈良の魅力を効果的な情報発信			
多彩なツールを利用した情報発信				
◎デジタルサイネージなどによる観光情報等の発信	タイムリーな情報発信			
◎わかりやすいみち案内の整備	実施			
◎観光プロモーション会議等開催、セールスプロモーション活動の強化	実施			
◎各種メディアを活用した情報発信	インターネット、雑誌、スマートフォン等による情報発信			
◎ドライバー向けの周遊観光情報の発信	道の駅などを活用して実施			
中南和・東部地域の観光情報発信機能強化				
◎JAならけんまほろばキッチン内の観光案内所における情報発信	コンシェルジュによる観光案内、イベントの開催			
◎南部への宿泊観光の促進	プロモーションの実施・市町村の宿泊者誘致の取組への支援			
社寺の魅力の情報発信	「祈りの回廊～秘宝・秘仏特別開帳」を基軸とした推進			
県内の魅力あるルートを紹介する「歩く・なら」の推進	ルートの充実、ルートマップ・解説の作成			

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
記紀・万葉プロジェクトの推進(再掲)	歴史情報収集、事業実施			
官民一体となった外国人観光客の誘致				
◎17ヶ国・地域と奈良とのゆかりの発信	実施			
◎各国地域の嗜好に合わせたプロモーションの展開	実施			
◎訪日教育旅行の推進	実施			
外国人留学生の支援・連携	●交流コーナーオープン 外国人留学生への支援 外国人留学生による情報発信			
外国人観光客向けの新たな情報発信拠点の整備				
◎「(仮称)外国人観光客交流館」整備	基本構想策定 → 基本・実施設計策定 → 工事 → オープン			
友好提携先と連携した観光交流の促進	観光交流・次世代交流等の実施			
官民連携による国際会議等の誘致推進	奈良県国際会議・国内会議誘致推進本部による会議誘致等 ●OECD観光統計グローバルフォーラム開催			
国連世界観光機関 (UNWTO) アジア太平洋センターとの連携	UNWTO関連の国際会議誘致等 ●UNWTO観光統計スペシャルWS開催			

戦略4

地域資源を活用した観光基盤の整備とにぎわいづくりを推進します。

主担当課：まちづくり推進局 奈良公園室

目標

- ▶ 奈良公園の魅力向上させる施策を推進し、「世界に誇れる公園」を目指します。
- ▶ 平城宮跡歴史公園の整備を促進し、わが国を代表する歴史文化遺産である特別史跡平城宮跡の一層の保存活用を目指します。

取り組み

奈良公園基本戦略に基づく施策・事業の推進

総合特区による奈良公園エリアの更なる魅力向上



天然記念物奈良の鹿



奈良公園歩行空間の整備（イメージ）



若草山焼き

平城宮跡歴史公園の整備の促進とにぎわいづくり



平城京天平祭・春 天平行列



平城京天平祭・夏 燈花会@大極殿



平城京天平祭・秋 衛士隊の再現

馬見丘陵公園のにぎわいづくり



シェフェスタ in 馬見
(奈良フードフェスティバル 2013)



ボランティア（花サポーター）による
花苗の植付け



ダリア花じゅうたん
(馬見フラワーフェスタ 2013)

飛鳥京跡苑池の復元



飛鳥京跡苑池：南池中島と柱列



飛鳥京跡苑池：南池のイメージ図

工程表

項目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
奈良公園基本戦略に基づく施策・事業の推進				
◎自然資源の保存 ・良好な自然環境の保存		奈良公園植栽計画・春日山原始林保全計画の策定・実施		
		奈良のシカ保護管理計画の策定・実施		
◎移動の円滑化 ・安全・安心な歩行環境の整備	歩道整備	供用開始	電線地中化	
・動線を踏まえた適切な案内サイン整備		案内サイン整備		
・サイネージなどにより観光情報や行政情報を発信		電子案内板の設置・運営		
◎にぎわいづくり				
・奈良公園観光キャンペーンの展開		奈良公園観光キャンペーン		
・奈良公園の賑わい創出のためのイベントの実施		若草山ミュージックフェス等の実施		
・〈夏〉なら燈花会、〈冬〉なら瑠璃絵		なら瑠璃絵、冬花火の祭典の実施		
		なら燈花会、ライトアッププロムナード実施		
・オフシーズンキャンペーンの展開		冬の観光キャンペーン等展開		
◎コンベンションによる振興 ・魅力あるコンベンション機能充実のための施設整備	新管理事務所の整備	現管理事務所の改修	供用開始	
◎周遊環境の向上 ・周遊を支援する休憩施設等の整備	県庁玄関ホール・カフェ・コンビニ整備	レストラン改修	供用開始	供用開始
◎来訪者の満足度の向上 ・旅行商品等の企画・実施		社寺の観光コンテンツ開発及び情報発信		
総合特区による奈良公園エリアの更なる魅力向上				
◎奈良公園観光地域活性化総合特区指定による各特例措置の計画・実施	特区の指定		計画策定・実施・検証	
平城宮跡歴史公園の整備の促進とにぎわいづくり				
◎平城宮跡歴史公園の整備の促進 ・朱雀大路西側地区（県整備区域）の整備推進 ・第一次大極殿院の建造物（築地回廊及び南門、東西楼）復原を中心とした整備の促進		検討・調整・整備		
◎平城遷都1300年祭の事業の継承 ・平城宮跡における賑わいの創出・平城京歴史館の運営		イベント実施		
		平城京歴史館の運営		
◎奈良の歴史展示の推進 ・平城宮跡における歴史展示の展開		計画に基づいた事業推進		
馬見丘陵公園のにぎわいづくり				
◎あじさい小径の再生、桜・紅葉の名所づくり		植栽、剪定等		
◎花のパノラマ景観の創出		春：チューリップ、ポピー 秋：コスモス		
◎県民協働花壇の設置		募集・決定、活動		
◎馬見フラワーフェスタ、花菖蒲まつり、講習会等		イベント、講習会等の開催		
飛鳥京跡苑池の復元				
◎奈良の歴史展示の推進 ・飛鳥京跡苑池の公有化、復元整備		調整・整備		

これまでの成果

歴史的資源など地域の特性を活かした内容やインターネットなど様々な媒体を活用したPR活動により、平成25年に県内で開催されたイベントに多数の来場者がありました。

- ・平城京天平祭(春)〔5/3~5/5〕**5万1千人**、(夏)〔8/30~9/1〕**2万9千人**、(秋)〔11/2~11/10〕**5万4千人**
- ・馬見フラワーフェスタ(同時開催:シェフェスタin馬見)〔10/5~10/20〕**9万5千人**
- ・奈良マラソン〔12/8〕**1万5千人(うち海外から122人)**
- ・奈良マラソン2013EXPO〔12/7~12/8〕**10万人**
- ・若草山焼き〔1/26〕**18万人** ・なら瑠璃絵〔2/8~2/14〕**37万1千人**
- ・光の奈良・天平の夕べ〔11/2~11/3〕**6千5百人**

主な指標の動き

よくなっている指標

◆外国人延べ宿泊者数

35千人(全国38位)〔H23〕 → 104千人(全国25位)〔H24〕

・平成24年の外国人延べ宿泊者数は、前年と比べ約3倍となり、全国順位が上昇しました。

◆従業員数100人以上の宿泊施設の客室稼働率

58.5%(全国24位)〔H23〕 → 63.6%(全国18位)〔H24〕

・大規模宿泊施設の客室稼働率は、前年と比べ、5.1%の増となり、全国順位が上昇しました。

変化が見られない指標、低下している指標

◆延べ宿泊者数

2,030千人(全国46位)〔H23〕 → 2,230千人(全国46位)〔H24〕

・全国順位に変化はありませんが、延べ宿泊者数は若干増加しています。



野迫川村雲海



宇陀松山夢街道(宇陀市)

